

姫路市総合計画

基本構想 答申案

(説明用パワーポイント資料)

令和2年8月31日(月)

姫路市総合計画策定審議会

(事務局 市長公室 新総合計画推進室)



序 論

1 総合計画策定の趣旨

- ① 現総合計画「ふるさと・ひめじプラン2020」は、令和2年度が最終年度
- ② 「姫路市まちづくりと自治の条例」で総合計画策定を規定
- ③ 人口減少・少子高齢化の進行など直面する課題への対応や新たな行政課題を捉えつつ、「目指す都市の姿と基本的なまちづくりの目標や方向性」を示す

2 総合計画の位置づけ

- ① 姫路市全体で共有するまちづくりの指針
- ② 総合的かつ計画的な行政運営を進めるための最上位計画

3 本市における地方創生「ひめじ創生」

- ① さらなる地方創生の推進→ひめじ創生戦略をビルトイン

姫路市まちづくりと自治の条例-住民等がまちづくりの主体となる都市の実現-

- 住民等、議会、行政が適切に役割を分担し、まちづくりに取り組むことを定めており、住民等がまちづくりの主体となる都市の実現を図ることを目的とする

まちづくりと自治の担い手を条例に位置付けて、それぞれ の果たすべき役割などを定めています。

住民等の権利

住民等は、市政に関する情報を知る権利や参画する権利を有します。

住民等の責務

住民等は、自らの発言と行動に責任を持って参画することや、まちづくりの負担を分任することなどの責務を果たします。



議会の責務

議会は、姫路市議会基本条例に基づき透明性を確保し、開かれた議会運営を行うよう努めます。

市長等の責務

行政は、参画と協働を推進し、まちづくり活動を支援します。市長は、公正で誠実に行政を運営し、行政サービスの質の向上に取り組めます。

議員の責務

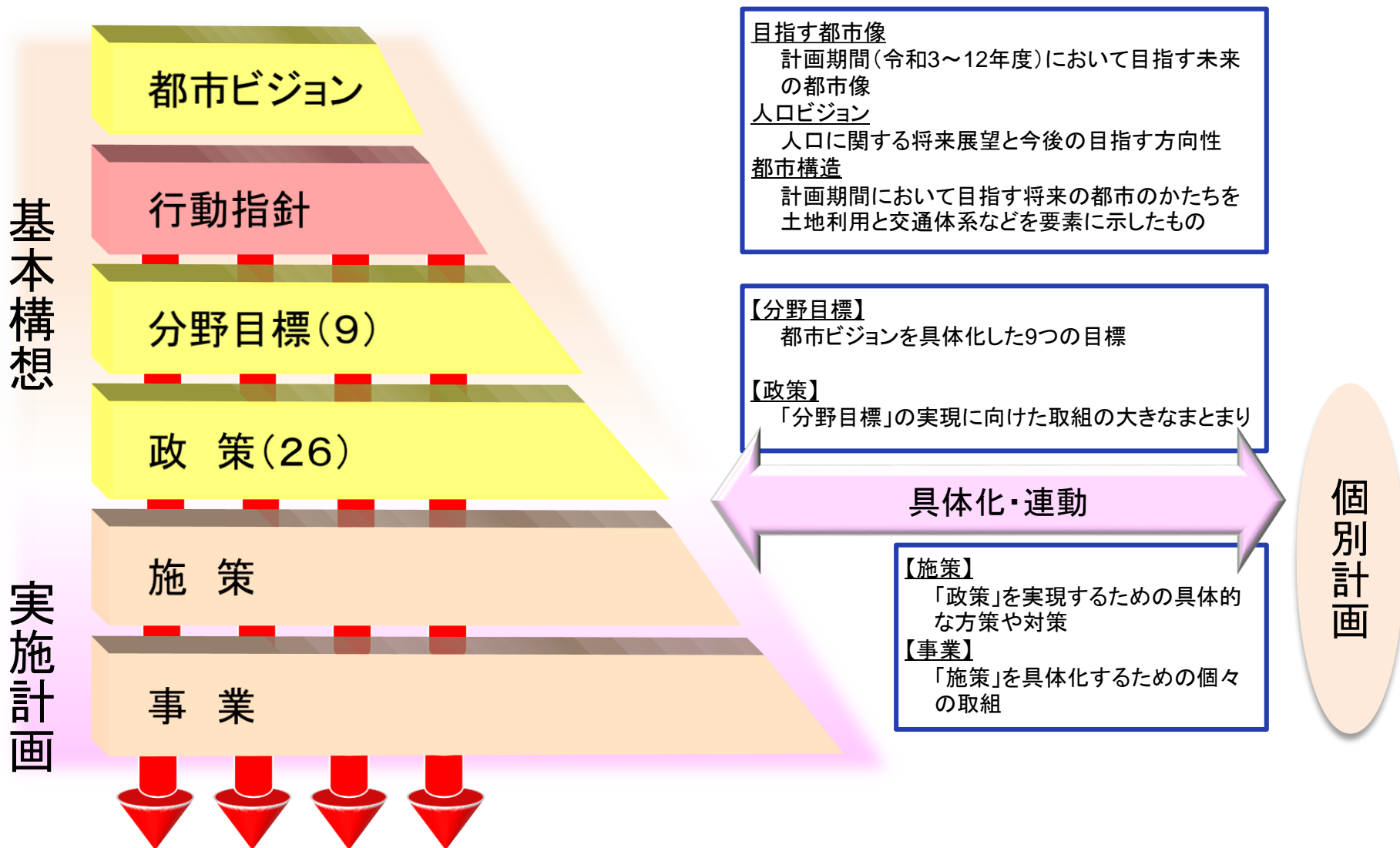
議員は、姫路市議会基本条例に基づき、公正で誠実に活動するよう努めます。

職員の責務

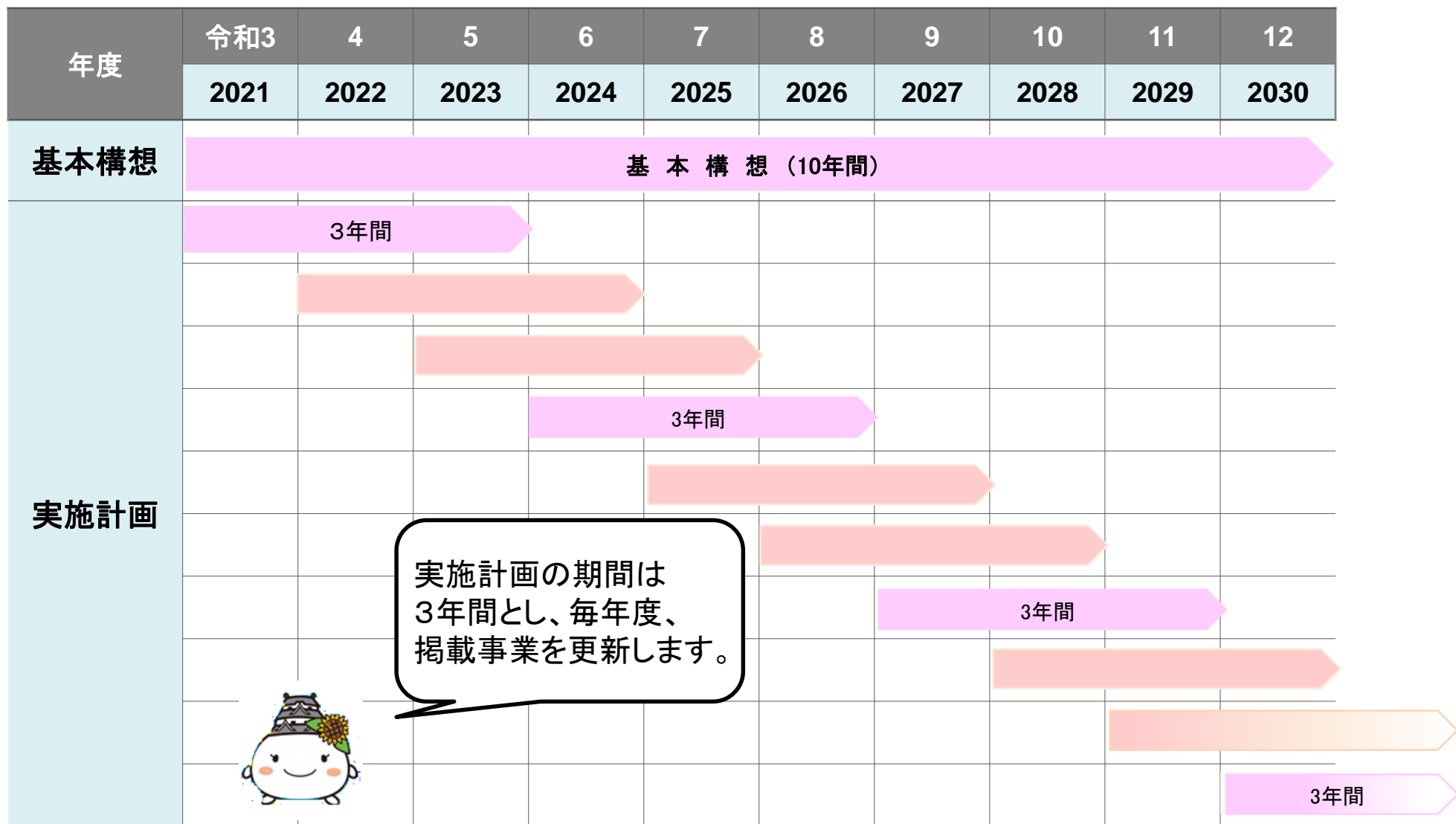
職員は、全体の奉仕者として、法令等を守り、公正で誠実に職務に取り組めます。

条例の基本となる考え方を新しい総合計画へ反映

4 総合計画の構成と期間



総合計画の期間(2021年度～2030年度)



5 まちづくりの前提となる潮流

- ① 人口減少と少子高齢化の進行
- ② 市民の意識と公共サービスの変化
- ③ 高度情報化による新しい社会の到来
- ④ 持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた動き
- ⑤ 大規模自然災害等への危機感の高まり
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症の流行による社会経済情勢の変化



6 姫路市の市勢

- ① 播磨平野のほぼ中央に位置し、総面積は約534km²。豊かな森林丘陵地から田園、河川、瀬戸内海の島しょまで恵まれた自然環境を有する。比較的、温暖な気候で自然災害も少ない地域。
- ② 明治22年の市制施行以来、数度の市町村合併を行い、JRや山陽電気鉄道、高速道路網、港湾など交通の利便性が高い環境を活かした商工業都市として、播磨地域の中心都市として発展。
- ③ 総人口は、平成27年の53.6万人がピーク、令和27年には46.2万人と推計
- ④ 自然増減の減少幅が拡大、社会増減は平成30年以降増加に転換
- ⑤ 製造品出荷額等は高水準を維持、年間商品販売額は回復傾向

基本構想の全体像

第1章 都市ビジョン

目指す都市像

ともに生き ともに輝く
にぎわい交流拠点都市 姫路

人口ビジョン

都市構造

第2章 行動指針

- ・多様な個性が輝く「人」づくり
- ・つながり、信頼し合う「地域づくり」
- ・世界に飛躍する「活力」づくり
- ・命の暮らしを支える「土台」づくり

都市ビジョンを
分野ごとに具体化

行動指針に基づく
取組により政策を推進

第3章 分野目標・政策

市民活動

多様な主体が
輝くまち

健康福祉

命・暮らしの支え合い

教 育

生き抜く力の育成と
歴史文化の継承

環 境

環境に
やさしいまち

産 業

世界に誇れる価値を生む
地域産業の確立

観光・スポーツ

にぎわいと
感動の創出

都市基盤

交流と魅力を支える
都市基盤の構築

防災・安全安心

災害等に強く
安全で安心な都市

行財政運営

市民ニーズに応じた
行政サービスの提供

26の政策
(15ページ
ご参照)

ともに生き ともに輝く にぎわい交流拠点都市 姫路

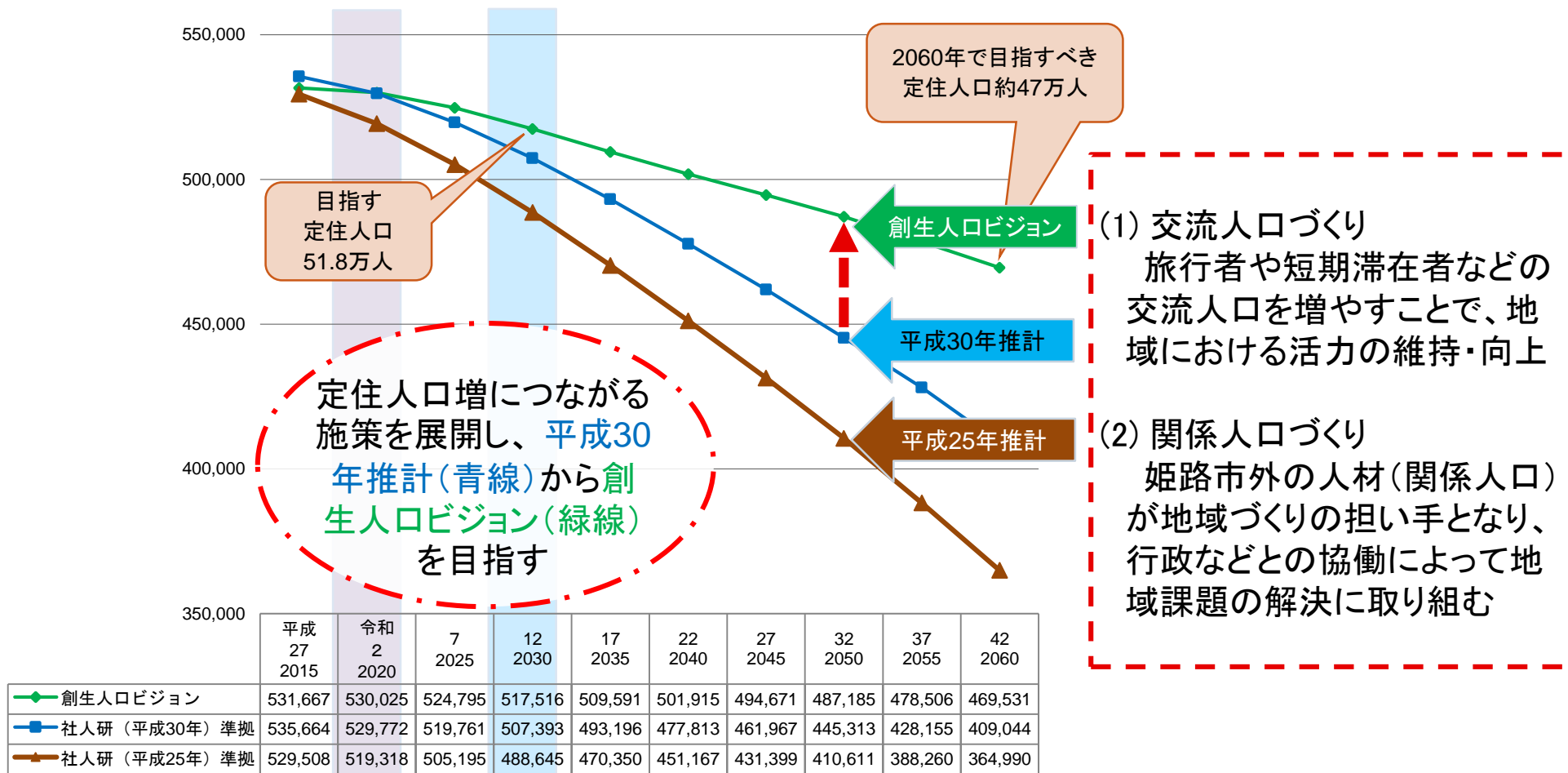


世界文化遺産・姫路城をはじめ、豊かな歴史文化や産業、自然環境に恵まれたふるさと姫路を舞台に、多様な人が、互いの命・暮らしをたいせつに思い、支え合って、力強く輝く。

そして、播磨の交流拠点都市としての特長を活かし、まちとまちの連携、ヒト、モノ、情報の活発な交流を通じて、世界に誇れるまちの魅力やにぎわいを創出する、持続可能で生涯安心して暮らすことのできる都市を目指す。

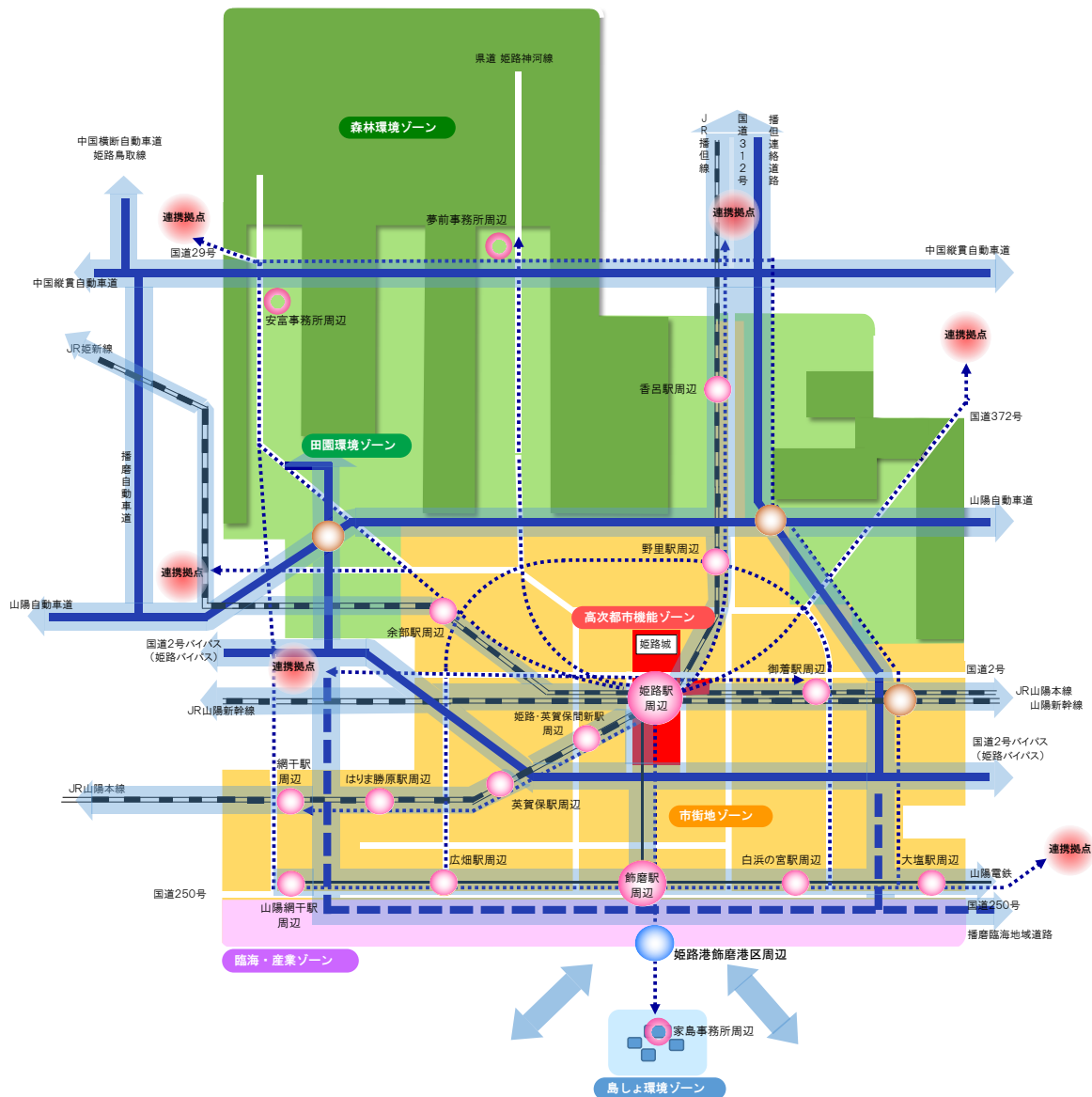
都市ビジョン「人口ビジョン」

目指す2030年の定住人口 51.8万人



(注)1.創生人口ビジョン及び社人研(平成25年)準拠は平成22年の国勢調査の人口を基に、社人研(平成30年)準拠は平成27年の国勢調査の人口を基に人口推計している

都市ビジョン「都市構造」



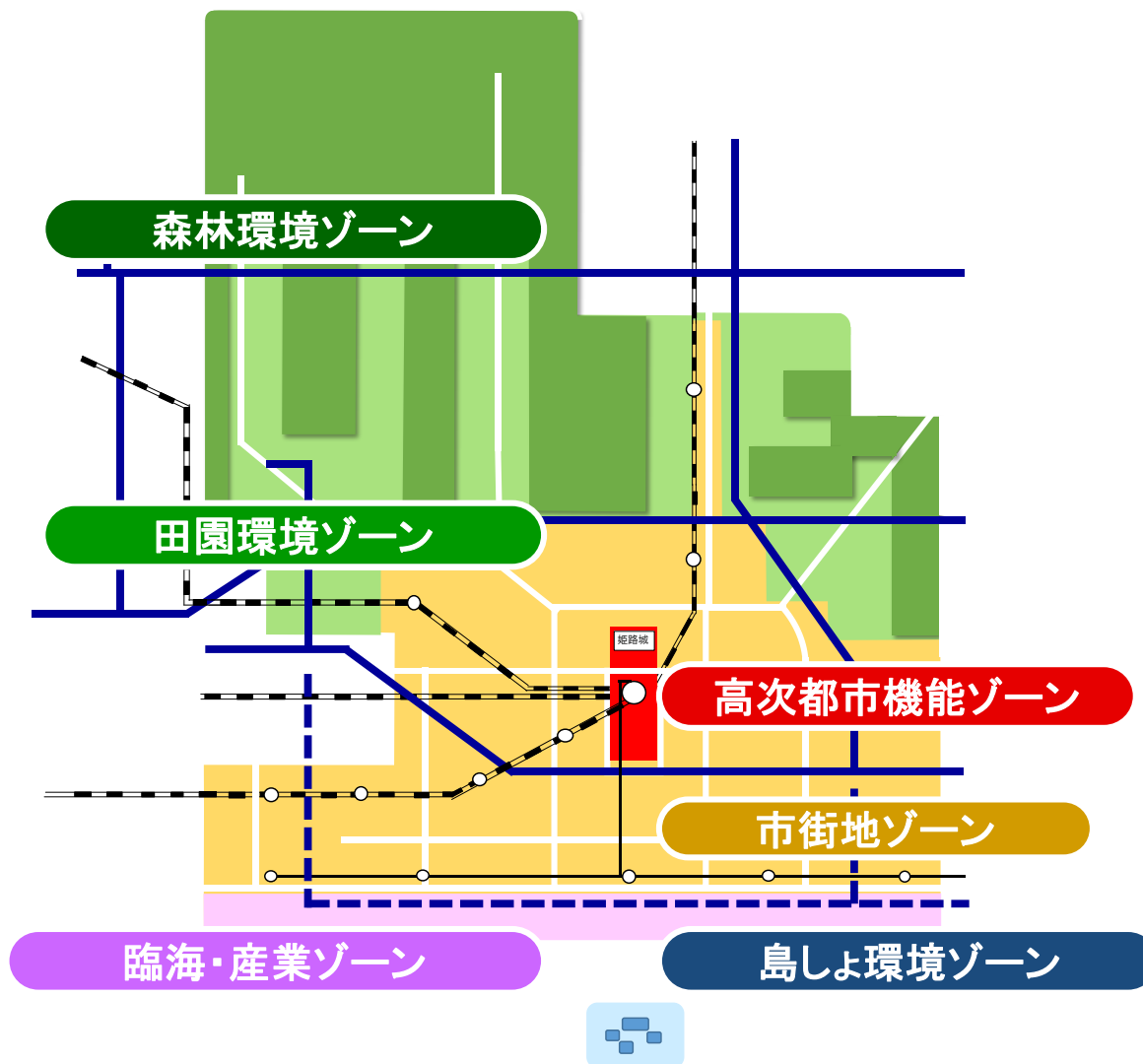
■ 各地域に特性に応じた都市機能が充実する拠点を設定

■ 各地域間を結ぶ交通体系の強化(コンパクト・プラス・ネットワーク)を図り、地域の活力を維持・向上

■ 都市機能を分担し相互補完することができる、「多核連携型都市構造」の構築を進める

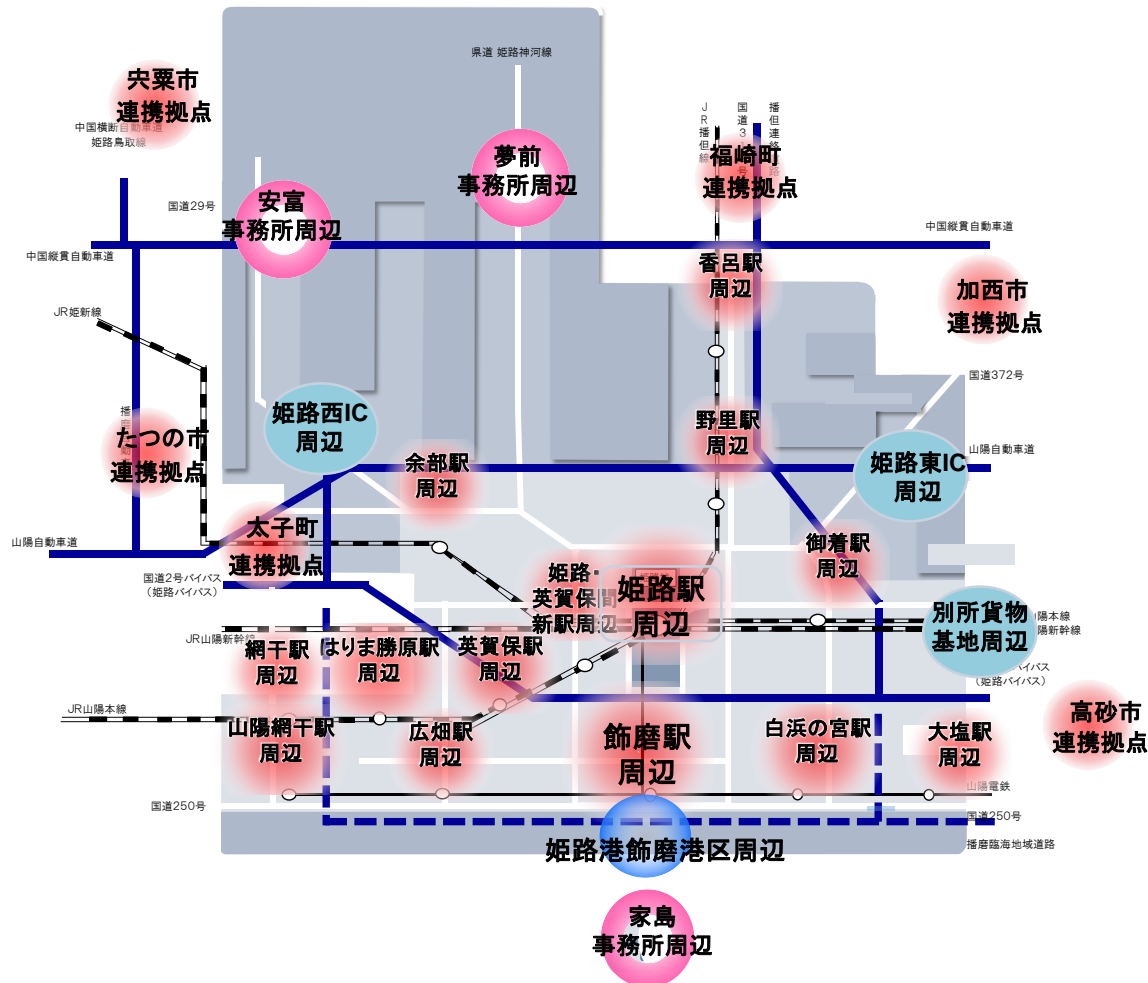
都市ビジョン「都市構造(土地利用ゾーン)」

- 地域の特性や周辺環境を活かした土地利用、環境保全、市街地形成のためのゾーンを設定



都市ビジョン「都市構造(拠点)」

- 市民の日常的な生活利便性が充実した、地域交流拠点や郊外部の地域内拠点のほか、地域特性を活かした親港拠点、流通拠点、また、周辺市町との連携拠点を設定し、暮らしやすく、まとまりのある都市空間の形成に努める



地域交流拠点

地域内拠点

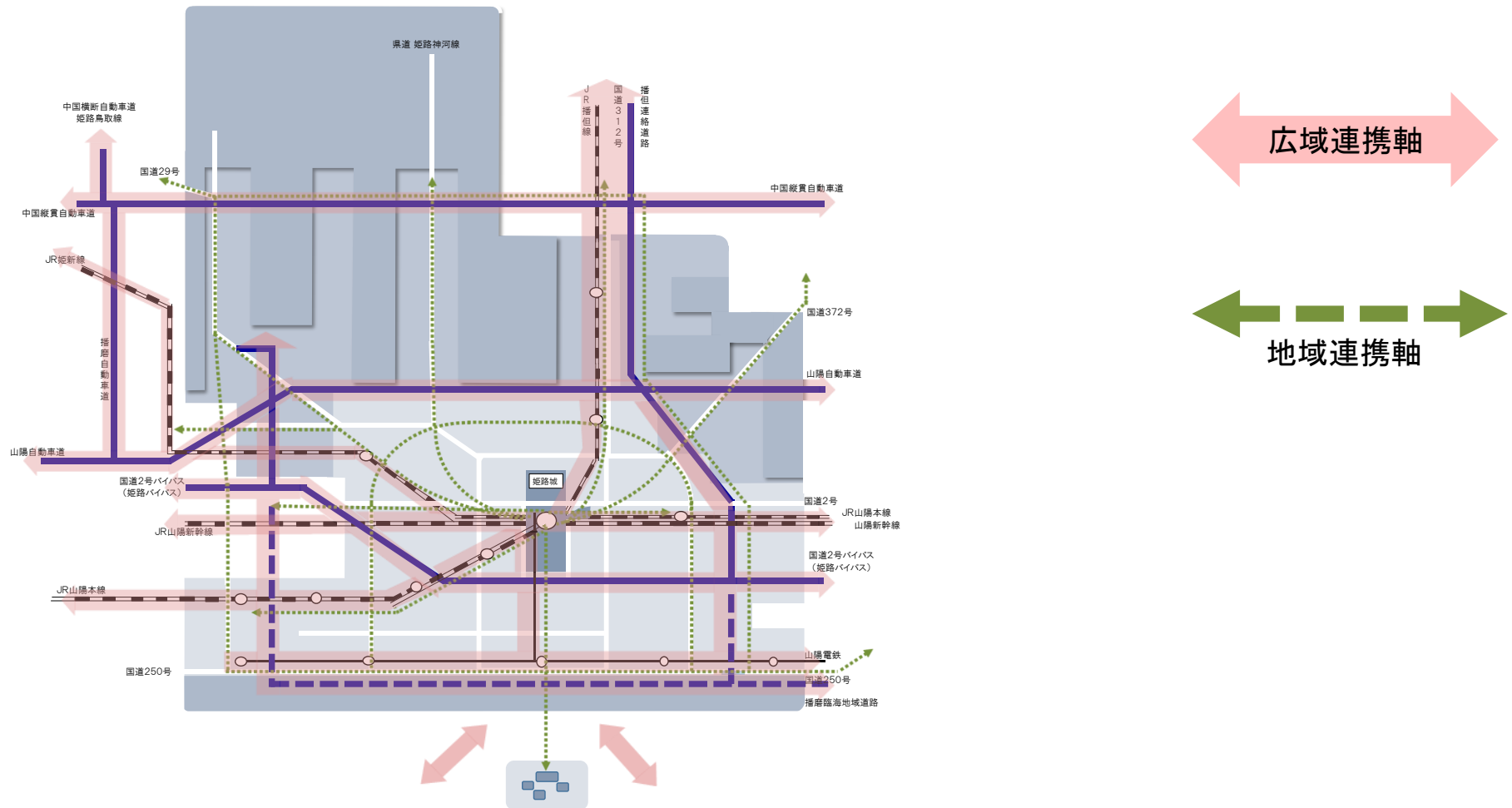
流通拠点

親港拠点

連携拠点

都市ビジョン「都市構造(交流連携軸)」

- 広域連携軸は広域交流を促進する軸、地域連携軸は地域間や隣接市町との交流を促進する軸とし、市内外の交流と連携を促進する交通ネットワークの構築に努める



第2章 行動指針

- 人口減少社会において持続可能なまちづくりを進め、都市ビジョンを実現するため、**市民、地域コミュニティ、企業・団体、行政それぞれが、経済・社会・環境のバランスを重視し限りある地域資源を最大限に活かして、都市の重要な構成要素となる「人」、「地域」、「活力」、「土台」づくりにともに取り組むことが必要です。**そこで、これらすべての主体が大切にする姿勢として、次の「行動指針」を掲げます。

人

多様な個性が輝く「人」づくり

年齢、性別、国籍、障害の有無等に関係なく、市民一人ひとりを地域社会の担い手として認め合い、それぞれが持つ能力や経験を最大限に発揮しながら輝いて生きる人をともに育てます。

地域

つながり、信頼し合う「地域」づくり

市民、地域団体、産官学金労言士、連携中枢都市等により連携する市町など、多様な立場や考え方をを持った主体同士が互いに信頼し力を合わせあう地域をともにつくります。

活力

世界に飛躍する「活力」づくり

姫路・播磨が持つ優位性やICT・AI等の先端技術などを活かし、世界に誇れる新たなまちの活力をともに生み続けます。

土台

命と暮らしを支える「土台」づくり

未来の市民を含め、誰もが健やかに、そして快適に住み続けられるような土台（仕組みや基盤）をともにつくります。

第3章 9分野の目標と実現するための政策

1 市民活動

多様な主体が輝くまち

- 多様なコミュニティ活動の推進
- 市民文化活動の推進
- 人権尊重社会の形成
- 国際交流・多文化共生の推進

2 健康福祉

命・くらしの支え合い

- 地域に根ざしたきめ細かな福祉の充実
- 健やかな成長を支える子育て環境の充実
- いきいきと暮らせる障害者福祉の充実
- 健康で安心な市民生活の充実
- 健康で安心して暮らせる高齢者福祉の充実

3 教育

生き抜く力の育成と歴史文化の継承

- 魅力ある教育の推進
- 歴史文化遺産の保存・継承と活用
- いきいきとした生涯学習社会の実現

4 環境

環境にやさしいまち

- 自然とひとが調和した快適な空間の保全と創出
- 持続可能な循環型社会の形成

5 産業

世界に誇れる価値を生む地域産業の確立

- 地域の特性を活かした農林水産業の振興
- 活力ある商工業の振興

6 観光・スポーツ

にぎわいと感動の創出

- おもてなし観光交流都市の推進
- スポーツを通じた活気あふれる社会の実現

7 都市基盤

交流と魅力を支える都市基盤の構築

- 地域の特性を活かしたまちづくりの推進
- 緑と調和した快適な住環境の形成
- 交流連携を支える交通環境の充実
- 持続可能な上下水道サービスの提供

8 防災・安全安心

災害等に強く安全で安心な都市

- 災害等に強いまちづくりの推進
- 安全安心な暮らしの確保

9 行財政運営

市民ニーズに応じた行政サービスの提供

- 信頼のある行財政運営の推進
- スマート自治体の推進

それぞれの政策において、検討・整理したこと

目指す姿 ○○○○○ ← 計画期間において、目指す姿・状態を示します。

【目指す姿を実現するための方向性（人、地域、活力、土台づくり）】

| | |
|----|----------|
| 人 | ア ○○○○○○ |
| 地域 | イ ○○○○○○ |
| 活力 | ウ ○○○○○○ |
| 土台 | エ ○○○○○○ |

現状と課題を踏まえ、「目指す姿」の実現に向けた市の取組の方向性を示します。

※取組の方向性は、第2章で「行動指針」として示す、

「人」づくり、「地域」づくり、「活力」づくり、「土台」づくりに分類して整理します。

市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割

| | |
|----------|---------|
| 市民 | ○○○します。 |
| 地域コミュニティ | ○○○します。 |
| 企業・団体 | ○○○します。 |

総合計画の策定根拠となる姫路市まちづくりと自治の条例に規定する基本原則（情報共有・参画・協働の原則）に基づき、市民、地域コミュニティ、企業・団体それぞれが、まちづくりに主体的に活動、参画し、あるいは市などと協働する取組を示します。

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------------|--|---------------------------|-----------------------|
| 1 多様なコミュニティ活動の推進 | 多様なコミュニティ活動の主体が、創意工夫しながら自主的に地域課題の解決に取り組みつつ、行政などと協力して地域づくりを進めている。 | 人 | ア コミュニティ活動の担い手の育成・確保 |
| | | 地域 | イ 多様な主体の協働による地域づくりの促進 |
| | | 活力 | ウ コミュニティ活動の活性化 |
| | | 土台 | エ コミュニティ活動環境の充実 |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> 一人ひとりがまちづくりの担い手であるという意識の下、コミュニティ活動に参加します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> NPO法人やボランティア団体、企業、行政などと連携し、地域課題の解決に取り組みます。 地域の魅力や活動のやりがいを若い世代に伝えて、担い手の育成・確保に取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> 行政や地域団体などと連携し、地域づくりに取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------|---|-----------------------------|---|
| 2 人権尊重 社会の形成 | すべての人の人権が尊重され、自分らしく生きることのできる社会が実現している。 | 人 地域 | ア すべての人の人権尊重意識の高揚 |
| | | 活力 | イ 女性が活躍できる環境づくりの推進 ウ あらゆる場面での男女共同参画の推進 |
| | | 土台 | エ 人権侵害への対応策の充実 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> 人権について正しく理解し、お互いを思いやる気持ちを大切にします。 「男性らしさ」「女性らしさ」という固定観念に捉われない考え方を心がけるとともに、性の多様性への理解も深めます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> 高齢者、障害者、外国人等が地域で孤立することがないように、支えていきます。 男女が対等な立場で地域コミュニティに参画できる環境をつくります。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> 従業員等の人権尊重意識の向上に努めます。 指導的地位への女性の登用を進めるなど、男女が対等な立場で働くことができる環境をつくります。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-------------|--|---------------------------|--|
| 3 市民文化活動の推進 | 市民が文化芸術に対する意識を高め、主体的に文化活動を行うことで、社会との関わりを深めるとともに、生活にゆとりと潤いを実感できている。 | 人 | ア 次世代の文化芸術を担う人材の育成 イ 伝統文化継承のための取組の推進 ウ 文化芸術を通じた社会包摂の推進 |
| | | 地域 | |
| | | 活力 | |
| | | 土台 | オ 文化施設等の活用の推進 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | ➤ 文化芸術に触れ、関心を持つとともに、自ら文化活動に取り組みます。 | | |
| 地域コミュニティ | ➤ 地域の文化や伝統行事などを大切にし、次の世代に引き継いでいきます。 | | |
| 企業・団体 | ➤ 文化芸術に関する従業員への意識啓発や活動支援を行うなど、文化芸術の振興に取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------|---|---------------------------|---------------------------|
| 4 国際交流・多文化共生の推進 | 市民レベルでの国際交流や多文化への理解が進み、日本人と外国人が対等な関係を構築しながら、協働して地域づくりを進めている。 | 人 | ア 国際感覚豊かな人材の育成 |
| | | 地域 | イ 在住外国人の地域コミュニティ活動への参画の促進 |
| | | 活力 | ウ 国際交流・協力活動のさらなる活性化 |
| | | 土台 | エ 在住外国人への生活支援の充実 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | ➤ 日本人も外国人も、互いの文化や価値観の理解、尊重に努め、対等な関係を築いていきます。 ➤ 国際交流イベントに参加するなど、異なる文化との交流を行います。 | | |
| 地域コミュニティ | ➤ 日本人と外国人が地域で交流できる機会をつくります。 | | |
| 企業・団体 | ➤ 日本人と外国人が、互いの文化や価値観を尊重し、ともに活躍できるよう、職場や生活環境を整えます。 | | |

2 健康福祉分野

『命・くらしの支え合い』

高齢者、障害者、子ども、生活困窮者をはじめすべての人が、住み慣れた地域において健やかな暮らしと生きがいとともに創り、充実した保健、福祉、医療環境の下、生涯にわたり安心な生活を送りながら、互いを支え合うことができる社会の実現を目指します。



こんにちはAIさん、こんにちは新しい未来
城乾小学校 6年 合田 七緒さん

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------------|---|---------------------------|-------------------|
| 1 地域に根ざしたきめ細かな福祉の充実 | 「自助」、「共助」、「公助」の適切な役割分担の下、市民が住み慣れた地域で健やかな暮らしができています。 | 人 | ア 住民一人ひとりの福祉意識の醸成 |
| | | 地域 | イ 身近な地域の福祉力の向上 |
| | | 活力 | ウ 包括的な支援体制の構築 |
| | | 土台 | エ 社会保障制度の適切な運営 |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域が抱える福祉課題を自分事として捉え、福祉活動に積極的に参加します。 ➢ 社会保障制度に対する理解を深めるとともに、日頃から健康に関心を持ち、健康の保持・増進に取り組みます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 民生委員・児童委員や社会福祉協議会、福祉事業者など、地域の多様な主体と互いに連携・協力しながら、地域の見守り活動や身近に相談できる関係づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域で実施される福祉活動に参加します。 ➢ ボランティア休暇の導入などを通じて、地域福祉活動に参加しやすい環境づくりに取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|---------------------|--|-----------------------------|--|
| 2 いきいきと暮らせる障害者福祉の充実 | 障害者が住み慣れた地域で充実した日常生活を送ることができている。 | 人 | ア 障害福祉人材の確保・育成 |
| | | 地域 | イ 障害者を支える地域づくりの推進 |
| | | 活力 | ウ 障害者の自立と社会参加の促進 エ 先進的技術を活用した障害者福祉の促進 |
| | | 土台 | オ 障害特性に応じた支援の充実 カ 社会的障壁のない環境づくりの推進 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 障害の特性に対する理解を深めるとともに、声かけや手助けなど自分にできることから行動します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 障害者が地域活動に参加しやすい環境づくりに取り組みます。 ➢ 地域全体で障害者を支え、助け合える関係づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 障害者の雇用を進めます。 ➢ 障害者が安心して働くことができる環境づくりに取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------|---|---------------------------|---|
| 3 健康で安心して暮らせる高齢者福祉の充実 | 高齢者が住み慣れた地域で生きがいを感じながら健やかに暮らしている。 | 人 | ア 介護人材の確保・育成 |
| | | 地域 | イ 高齢者を見守り支え合う地域づくりの推進 |
| | | 活力 | ウ 高齢者の健康・生きがいづくりの促進 エ 先進的技術を活用した高齢者福祉の促進 |
| | | 土台 | オ 介護保険制度の適切な運営 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | ➤ 自らの健康づくりや生きがいづくりに取り組みます。 | | |
| 地域コミュニティ | ➤ 地域全体で高齢者への声かけ活動や見守り活動に取り組みます。 ➤ 高齢者が地域活動に参加しやすい環境づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | ➤ 定年延長や再雇用制度の導入などにより、高齢者のこれまで培ってきた知識や経験を活用します。 ➤ バリアフリー化など、高齢者にやさしい環境づくりに取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|----------------------|--|---------------------------|--|
| 4 健やかな成長を支える子育て環境の充実 | 子どもを安心して産み育てることができる環境が整い、子どもが地域の中で健やかに成長している。 | 人 | ア 保育人材の確保・育成 |
| | | 地域 | イ ゆとりを持って子育てできる地域づくり ウ 子どもの居場所づくりの推進 |
| | | 活力 | エ 子ども子育て分野における先進的技術の活用 |
| | | 土台 | オ 質の高い教育・保育サービスの充実 カ 特別な支援が必要な子どもや家庭を支える環境づくり |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | ➤ 子どもや子育て家庭を温かく見守り、変化に気づいた時には手を差し伸べます。 ➤ 子育て家庭同士の交流に参加します。 | | |
| 地域コミュニティ | ➤ 地域全体で子どもや子育て家庭を見守ります。 ➤ 子どもや子育て家庭が地域で交流できる環境づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | ➤ 育児休業の取得促進、時短勤務の導入など、働き方改革によるワーク・ライフ・バランスを推進します。 ➤ 授乳室やおむつ替えスペースの設置、企業内保育所の整備など、子育てしやすい環境づくりに努めます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------|---|-----------------------------|---|
| 5 健康で安心な市民生活の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 充実した保健・医療環境の下、市民が主体的に健康づくりに取り組むことで、生涯にわたり健康に暮らすことができている。 ○ 良好な生活衛生環境の下、市民の安全な暮らしが守られている。 | 人 地域 | ア 地域医療を支える医療従事者の確保・定着 |
| | | 活力 | イ 妊娠・出産と母子の健康を支える環境づくり ウ 生涯を通じた健康づくりの促進 エ 医療・保険分野における先進的技術の活用 |
| | | 土台 | オ 地域医療体制の確保・充実 カ 健康危機管理体制の強化 キ 良好な生活衛生環境づくりの推進 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 健康診断の受診や生活習慣の見直しなど、自主的な健康管理に積極的に取り組みます。 ➢ 救急医療に関する正しい理解を深めるとともに、救急医療電話相談の利用により不要不急の医療の受診を控えるなど、医療機関の適正利用に努めます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域全体で住民が主体となった健康づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 健康診断の受診勧奨や過重労働の是正など、従業員の健康管理に努めます。 ➢ 職場や飲食店などにおける受動喫煙防止に取り組みます。 ➢ 生活衛生施設や飲食店などにおける衛生管理に取り組みます。 | | |

3 教育分野

『生き抜く力の育成と歴史文化の継承』

ふるさと姫路の未来をひらく、心豊かでたくましく生き抜く力を身に付けた子どもの育成と、人生100年時代を豊かに生きる生涯学習社会の実現を目指します。

先人から受け継いだ多彩な文化財や伝統文化の着実な未来への継承を目指します。



未来の手柄山てん望台 広畑小学校 6年 小畑 花歩さん

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-------------|---|-----------------------------|--|
| 1 魅力ある教育の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 充実した教育環境の下、すべての子どもに心豊かにたくましく生き抜いていく力が育まれている。 ○ 大学等の高等教育機関が、多様な教育の機会を提供するとともに、自らの強みや特色を活かした研究活動などを通じて、地域社会の活性化に貢献している。 | 人地域 | <ul style="list-style-type: none"> ア 多様な主体が連携した子どもの育成 イ 大学の特色を活かした地域の活性化 |
| | | 活力 | <ul style="list-style-type: none"> ウ 「生きる力」を備えた子どもの育成 エ 知の拠点としての高等教育機関の充実 |
| | | 土台 | <ul style="list-style-type: none"> オ より良い学校環境の整備 カ 特別支援教育の充実 キ 学びを支える教育環境の充実 ク 子どもの心に寄り添う指導と教育相談体制の充実 ケ 教職員の教育指導環境づくり |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 家庭で、子どもの生活や健康、学習習慣づくりに取り組みます。 ➤ オープンスクールを通じて地域の子どもと交流します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域ぐるみで子どもを育てるため、学校園の教育活動や子どもの見守り活動などに協力します。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 職場見学や職場体験を通じて、子どもたちに働くことの大切さを教えます。 ➤ 産学連携などにより、新たな技術・製品開発や地域課題の解決に取り組みます。 ➤ 大学施設の地域開放や学生ボランティア活動の推奨などを通じて、地域との関わりを深めます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|--------------------|--|-----------------------------|--|
| 2 いきいきとした生涯学習社会の実現 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 充実した生涯学習機会の下、生涯学習により得た成果を、自己を高めることや地域や社会での活動に活かすことができる。 ○ 青少年の交流と活動の促進や、学校、家庭、地域の連携により、子どもの健全な成長を支えている。 | 人地域 | <ul style="list-style-type: none"> ア 地域の教育力の向上と子どもの健全育成 |
| | | 活力 | <ul style="list-style-type: none"> イ 生涯学習の機会の充実 |
| | | 土台 | <ul style="list-style-type: none"> ウ 生涯学習関連施設の整備 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 生涯学習を通じて学んだ成果を社会に活かします。 ➤ 学校や地域と連携して子どもの健全育成に取り組みます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域の人が参加しやすい講座にするため、公民館の企画運営等に関わります。 ➤ 青少年の見守り活動や非行防止活動などに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 社会人になっても学び直しができる職場環境を整えます。 ➤ 子どもの健全育成と非行防止に協力します。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-------------------|---|-----------------------------|---------------------|
| 3 歴史文化遺産の保存・継承と活用 | 姫路城をはじめとした文化財や、地域に伝わる伝統行事など、多彩な歴史文化遺産が保存・継承されるとともに、歴史文化遺産を活用する環境が整っている。 | 人 地域 | ア 文化を継承する担い手の確保・育成 |
| | | 活力 | イ 歴史文化遺産を学ぶ場の充実 |
| | | 土台 | ウ 歴史文化遺産を守り伝える体制の充実 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 郷土の歴史や文化を学び、その魅力を発信します。 ➤ 文化財等の価値を理解するとともに、適切な管理に努めます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 歴史的建造物や町並みの保存活動を行います。 ➤ 地域の文化財等を活用し、地域の魅力向上に取り組めます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 管理・所有している文化財の保存・活用に取り組めます。 ➤ 市民や市などが行う歴史文化遺産の保存・活用に参画・協働します。 | | |

4 環境分野

『環境にやさしいまち』

市民、事業者、行政などすべての主体が、環境の大切さを理解し、日常生活や経済活動の中での低炭素化に向けた取組や自然と人との共生、資源の循環が進んだ、持続可能な社会の実現を目指します。



「そうじ木」で地球温暖化問題解決～HIMEJI2120 本日、開幕～
御国野小学校 5年 成田 壮佑さん

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-------------------------|---|---------------------------|--|
| 1 自然とひとが調和した快適な空間の保全と創出 | 豊かな自然環境と調和した良好な生活環境が保全されている。 | 人地域 | ア 環境保全に向けたパートナーシップの充実・強化 |
| | | 活力 | イ 地球温暖化対策に寄与する低炭素型のまちづくりの推進 |
| | | 土台 | ウ 生物多様性の保全に向けた環境づくり エ 良好な生活環境の保全に必要な体制の確保 |
| | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 環境に配慮した商品の積極的な利用やマイバッグの持参など、環境にやさしいライフスタイルを実践します。 ➢ 自然とのふれあいや環境学習を通じて、生物多様性に関する理解を深め、ごみの持ち帰りなどのマナーを守りながら、自然環境の保全に取り組みます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域の美化活動や緑化活動を通じて、環境保全活動の輪を広げます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 法令を遵守し、環境負荷の少ない事業活動を実践します。 | | |

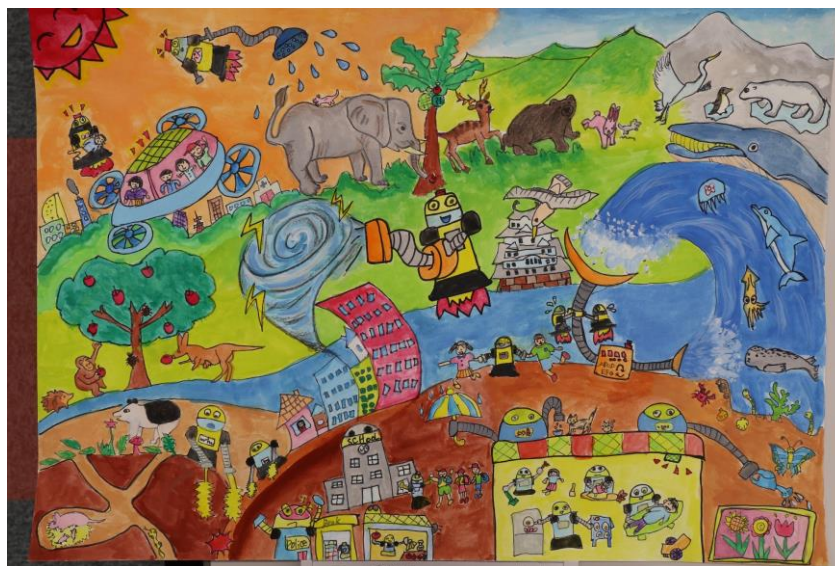
| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------|--|---------------------------|---------------------------------------|
| 2 持続可能な循環型社会の形成 | 資源が有効に活用された持続可能な循環型社会が実現している。 | 人地域 | ア 資源循環と適正処理の担い手の確保 |
| | | 活力 | イ 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の推進 |
| | | 土台 | ウ 安定した廃棄物処理システムの構築 エ 災害廃棄物の処理体制の確保 |
| | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ ごみの発生抑制や再使用、再生利用に向けた取組を実践します。 ➢ 食品の適量購入や、食材の使い切り、食べ残しを減らすなど、食品ロスの削減に取り組みます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ ごみの分別排出や資源物回収活動に積極的に取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 事業系ごみの減量化や資源化に努めるとともに、適正処理を徹底します。 ➢ 資源の有効活用に向け、モノ・サービスを、必要な人に、必要な時に、必要なだけ提供するように努めます。 | | |

5 産業分野

『世界に誇れる価値を生む地域産業の確立』

多様な担い手による、産業として魅力のある農林水産業の展開と、地域の特色ある農林水産資源を活かした活力ある農山漁村を目指します。

ものづくりをはじめ多様な分野の競争力ある事業者が集積し、業種・分野の枠にとらわれない新しい技術や魅力的な製品・サービスを生み出しながら、都市としてのブランド力を高め、姫路・播磨の経済成長と安定した雇用の実現を目指します。



自然災害STOPロボとくらす未来 手柄小学校 3年 田邊 諒さん

| 政策 | 目指す姿1 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|---|---|---------------------------|--|
| 1 地域の特性を活かした農林水産業の振興 | ○ 多様な担い手により、将来にわたって力強い農林水産業が展開されている。 | 人 地域 | ア 農林水産業を支える多様な担い手の確保・育成 |
| | | 活力 | イ 安定した農林漁業経営基盤の確立 ウ 播磨の豊かな地域資源を活かした農林水産物のブランド化の推進 |
| | | 土台 | エ 中央卸売市場の機能強化 |
| | 目指す姿2 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
| ○ ふれあいと活力ある農山漁村が形成され、自然環境や美しい景観の保全、文化の伝承、防災といった多面的機能が発揮されている。 | 人 地域 | オ 多様な主体の参画による農山漁村の活性化 | |
| | 活力 | カ 都市と農山漁村との継続的な交流の促進 | |
| | 土台 | キ 農山漁村の多面的機能の維持・強化 | |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | ➢ 姫路をはじめ播磨の農林水産物を知り、積極的に消費するとともに、その魅力をたくさんの人に伝えていきます。 | | |
| 地域コミュニティ | ➢ 地域における農林水産業の課題を共有し、地域内外の人と交流・協力しながら、地域の特性を活かした活力ある農山漁村を守り、つくっていきます。 | | |
| 企業・団体 | ➢ 農林水産資源の保全と、消費者が求める良質な農林水産物の安定的な生産・供給に努めます。 ➢ 姫路をはじめ播磨の農林水産物を活用した新たな商品や、農林水産業と他の産業を結び付けた新たなサービスの開発・提供に努めます。 | | |

| 政策 | 目指す姿1 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|----------------------|--|---|--|
| 2 活力ある商工業の振興 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 競争力のある意欲的な事業者が、多様な分野で集積し、国内外で活発な経済活動を行っている。 ○ 働く場として姫路の魅力が高まり、多様な人材がいきいきと働き、市内の労働力が充実している。 | 人地域 | ア 地域経済を支える産業人材の確保・育成 イ 多様な人材が活躍できる労働環境づくり |
| | 活力 | ウ 次世代ものづくりの推進と連携・共創による新産業・イノベーションの創出 エ 地域経済の持続的発展を支える企業集積の推進と創業支援 オ 地域に根ざした魅力ある商業活動の促進 カ 中小企業・地場産業の安定的な経営基盤の確立 | |
| | 目指す姿2 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
| | 播磨圏域の交流拠点として、賑わいと活気あふれる魅力的な中心市街地が形成され、市全体の活力が向上している。 | 人地域 | ク 民間主導・行政支援によるまちなかづくりの推進 |
| | | 活力 | ケ まちなかの回遊性とエリア価値の向上 |
| | | 土台 | コ ハード事業とソフト事業を連携させたまちなかづくり |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 世界で活躍する姫路の企業や、姫路の魅力的な商品・サービスを知り、その魅力をたくさんの人に伝えていきます。 ➤ まちなかでのイベントに積極的に参加するほか、担い手としてイベントに参画します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ まちの魅力を生み出し発信できる創業者やクリエイターなどを、地域コミュニティの担い手として受け入れ、地域や商店街で事業活動がしやすくなるよう、活動機会や場の提供に努めます。 ➤ 市や事業者などと連携・協力しながら、来街者や観光客に愛されるまちなかの賑わいや新たな魅力づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ ライフスタイルや働き方の変化に対応した労働環境の整備や多様な人材の活用に努めます。 ➤ 業種、分野、地域を越えて様々な事業者や関係機関と連携しながら、新しい技術や魅力ある製品・サービスの開発・提供に努めます。 ➤ 災害や感染症流行等の非常時に備え、事業継続計画の策定や業務改善に努めます。 | | |

6 観光・スポーツ分野

『にぎわいと感動の創出』

- 観光交流都市・姫路にふさわしい「おもてなし」による交流人口の拡大と、観光産業の振興を通じた地域経済の活性化を目指します。
- 市民が様々な形でスポーツに参加し、「こころ」と「からだ」を健全に育むとともに、スポーツ資源を活かした地域コミュニティの活性化とまちの新たな魅力の創出を目指します。



にぎやかなわたしたちの町 安室東小学校 4年 中島 桜果さん

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|------------------|--|-----------------------------|---|
| 1 おもてなし観光交流都市の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 観光を通じて、観光客からも、市民からも愛されるまちとなり、交流人口が拡大している。 ○ 観光産業の振興を通じて、まちの賑わいと活力が創出されている。 | 人 地域 | ア 観光の振興に寄与する人材の確保・育成 |
| | | 活力 | イ 生きた歴史・文化・魅力を体感できる観光コンテンツの充実 ウ 姫路の歴史的・文化的な魅力を伝えるシティプロモーションの展開 エ 国内外から高く評価されるコンベンション都市の実現 |
| | | 土台 | オ 観光客に寄り添った受入環境の整備 カ 地域一体となった戦略的・継続的な観光地づくり |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 郷土への誇りと愛着を持ち、姫路の歴史文化への関心と理解を深め、その魅力をたくさんの人に伝えていきます。 ➤ 観光客に寄り添った「おもてなし」を心がけます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 市や事業者などと連携・協力しながらまちの美観形成など、観光客が居心地が良いと感じる環境づくりに取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 業種、分野、地域を越えて様々な事業者や関係機関と連携しながら、観光客から選ばれる観光地づくりに取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿1 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------------|--|--|-------------------------------|
| 2 スポーツを通じた活気あふれる社会の実現 | 市民がスポーツを通じて、健やかで充実した余暇を過ごすとともに、地域で行われるスポーツ活動が充実し、地域コミュニティが活性化している。 | 人 | ア スポーツを支える人材の育成 |
| | | 地域 | イ 地域の活力の源となる地域スポーツクラブの育成、運営支援 |
| | | 活力 | ウ スポーツを楽しむ機会の創出 |
| | | 土台 | エ 誰もが身近で安全・安心にスポーツに取り組める環境づくり |
| | 目指す姿2 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
| | スポーツがまちの新たな魅力となって、まちが賑わっている。 | 活力 | オ 姫路が誇るスポーツ資源を活かしたまちの賑わいづくり |
| | | 土台 | カ 競技者と観客に「感動」を与える環境づくり |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| | 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ スポーツへの関心と理解を深め、スポーツに積極的に取り組みます。 ➤ 姫路が誇るトップスポーツチームをともに応援します。 | |
| | 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ スポーツクラブ21をはじめ、地域でのスポーツ活動を通じて、地域住民の交流を深めます。 | |
| | 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 働く人が気軽にスポーツに取り組める環境を整えます。 ➤ スポーツを一つの産業と捉え、地域のスポーツ資源を活かしたまちの新たな魅力づくりに取り組みます。 | |

7 都市基盤分野

『交流と魅力を支える都市基盤の構築』

既存の都市基盤を有効かつ効率的に維持活用しながら、より暮らしやすい環境を整え、播磨の交流拠点にふさわしい、地域の特性を活かした快適で魅力ある持続可能な都市基盤の構築を目指します。



Earth friendly future (地球にやさしい未来)
大津小学校 5年 清水 快さん

| 政策 | 目指す姿1 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------------|---|--|-----------------------|
| 1 地域の特性を活かしたまちづくりの推進 | それぞれの地域においてコンパクトなまちづくりが進み、暮らしやすく活力ある都市となっている。 | 人 地域 | ア 地域の実情に応じた住民主体のまちづくり |
| | 活力 | イ 賑わいあふれた「人」中心のまちなかづくり ウ ユニバーサルデザインのまちづくり | |
| | 目指す姿2 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
| | 姫路城周辺や歴史的な町並みなど地域の美しい景観が、都市の魅力の源となっている。 | 人 地域 | オ 景観に対する市民意識の高揚 |
| | | 活力 | カ 姫路らしい魅力ある景観の保全と創出 |
| | | 土台 | キ 規制による景観誘導 |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 住んでいる地域の特性やまちづくりのルールへの理解を深めます。 ➢ 身近な景観を市民共有の財産として大切に守り、次の世代に引き継いでいきます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地区計画や景観協定など、地域での自発的なルールづくりにより、地域の魅力や賑わいを創出します。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ ユニバーサルデザインに取り組むとともに、周辺環境に配慮した景観を形成します。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------------|---------------------------------------|---|---|
| 2 交流連携を支える交通環境の充実 | 安全で快適に移動できる交通網が、市民や来訪者の往来や経済活動を支えている。 | 人 地域 | ア 地域を支える公共交通網の構築 |
| | | 活力 | イ 新たなモビリティサービスの導入促進 |
| | | 土台 | ウ 鉄道駅の利便性・利用環境の向上 エ 地域内道路網の整備と計画的な更新 オ 安全な道路空間の創出 カ 広域交通網の整備促進 |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 日常の移動手段として、積極的に公共交通や自転車を利用します。 ➤ 道路の陥没や損傷などを見つけたら、速やかに自治会や道路管理者(市など)に情報提供します。 | |
| 地域コミュニティ | | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 植樹帯など道路をきれいに保つため、ひめじ街路樹アダプト制度に参加し、道路の清掃活動を行います。 ➤ 地域の足となる公共交通を守り支えることの大切さを地域で共有します。 | |
| 企業・団体 | | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 交通事業者は、事業者間の連携による乗継利便性の向上やバリアフリー化など公共交通の利用環境の向上に努めます。 ➤ 従業員に公共交通による通勤や時差出勤を推奨するなど、交通渋滞の緩和に協力します。 | |

| 政策 | 目指す姿1 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|----------------------|--|---------------------------------------|----------------------------------|
| 3 緑と調和した快適な住環境の形成 | 市民のライフスタイルやライフステージにあった快適に暮らせる住環境が形成されている。 | 活力 | ア 空き家等対策の推進 |
| | | 土台 | イ 安心して暮らせる住宅の提供 ウ 市営住宅の安定的な提供 |
| | 目指す姿2 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
| | 緑と調和した都市空間が形成されている。 | 人地域 | エ 花と緑を楽しめる環境づくり |
| | | 活力 | オ 市民等が主体となった魅力ある公園づくり |
| 土台 | | カ 誰もが利用しやすい公園等の整備推進 キ 手柄山中央公園の魅力向上 | |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 地域の住環境を守るため、所有する空き家を適正に維持管理するとともに、有効活用に努めます。 ➢ 公園や緑地の維持管理や緑化活動に参加します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 空き家の発生予防対策のため、地域で見回り活動に取り組みます。 ➢ 公園愛護会活動に取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 所有する建築物を適正に維持管理します。 ➢ 管理地の緑化に努めます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | | |
|--------------------|---|---|----------------------------------|--|
| 4 持続可能な上下水道サービスの提供 | 持続的・安定的に安全な水道水や、下水道サービスが提供されている。 | 人地域 | ア 水道水の供給体制の確保 | |
| | | 活力 | イ 上下水道事業の経営効率化 | |
| | | 土台 | ウ 良質な水道水の提供基盤の強化 エ 適正な下水処理の推進 | |
| | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| | 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市民生活に欠かせない上下水道を維持していくため、上下水道事業への関心と理解を深めます。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市などと連携して渇水時の節水協力や水洗化の啓発活動に取り組みます。 | | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 官民連携に取り組むとともに、上下水道の事業活動で生じる資源やエネルギーを企業活動に有効活用します。 | | | |

8 防災・安全安心分野

『災害等に強く安全で安心な都市』

- 自然災害や感染症などに対する備えとして、防災・減災や感染防止、迅速な復旧・復興のための総合的な取組が強化されるとともに、危機管理に対する市民の意識や地域の対応力が高まった災害等に強い都市を目指します。
- 日常に潜む火災や事故、犯罪、トラブルによる市民の生命や財産への被害を最小限に抑えることができる、安全で安心して暮らせる都市を目指します。



ふわふわ車でじこはゼロ みんななかよしひめじのまち
津田小学校 1年 菅原 光梨さん

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|-----------------------------|---|---------------------------|--|
| 1 災害等に強いまちづくりの推進 | 自然災害や新たな感染症の感染拡大などの重大な危機に強いまちづくりが進み、市民の生命と財産が守られている。 | 人 地域 | ア 「自助」、「共助」、「公助」の相互連携による危機管理対応力の向上 |
| | | 活力 土台 | イ 緊急事態発生時の即応・早期復旧体制の強化 ウ 浸水対策の推進 エ 減災対策の推進 |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 災害時には特に人と人のつながりが重要となるため、あいさつなどのコミュニケーションを通じて、日頃から顔の見える関係をつくれます。 ➤ 防災訓練への参加や住まいの安全対策、食料等の備蓄など災害等に備えます。 ➤ 災害発生時や感染症の感染拡大時には行政が発信する情報等を確認し、適切に行動します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 平時から、地域ぐるみで防災に関する知識の普及や防災訓練を行うとともに、災害時には、地域住民の避難誘導や安否確認、避難所の運営などに協力します。 ➤ 氾濫防止にもつながる河川や水路の清掃活動に市などと協働して取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 建築物の耐震化に努めるほか事業継続計画を策定するなど、減災・早期復旧対策に取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿1 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|----------------------|-----------------------------|---|---------------------------------|
| 2 安全安心な暮らしの確保 | 火災や事故など日常に潜む災害による被害が軽減している。 | 人 | ア 日常に潜む災害に対する市民意識等の向上 |
| | | 地域 | イ 地域防災体制の強化 |
| | | 活力 | ウ 迅速かつ的確な救急搬送の実現 |
| | | 土台 | エ 消防救急救助活動体制の充実 オ 安全・保安体制の強化 |
| 目指す姿2 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | | |
| | 市民が身近な生活において安全や安心を実感している。 | 人 | カ 安全・安心に対する市民意識の高揚 |
| | | 地域 | キ 地域の防犯・安全環境づくりの推進 |
| | | 活力 土台 | ク 暮らしのトラブルから市民を守る環境づくり |
| 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | | | |
| | 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 火災予防や応急手当のほか、防犯・交通安全に関する知識を習得します。 ➤ 消費に関する正しい情報を見極めて、消費者トラブルから自らを守ります。 | |
| | 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 地域ぐるみで、防火意識の普及啓発や防犯・交通安全活動に取り組みます。 | |
| | 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 防火対象物や危険物施設に関する法令を遵守するほか、市や関係機関と連携し、安全安心なまちづくりに取り組みます。 | |

9 行財政運営分野

『市民ニーズに応じた行政サービスの提供』

市政情報を適切に共有することで、市民の信頼を維持し、限られた財源と人材を最適に活用しつつ、不断の行財政改革に取り組みます。また、最新のICTを活用したスマート自治体の推進や他の地方自治体との広域連携などにより、多様な市民ニーズに応じた、利便性の高い行政サービスを提供します。

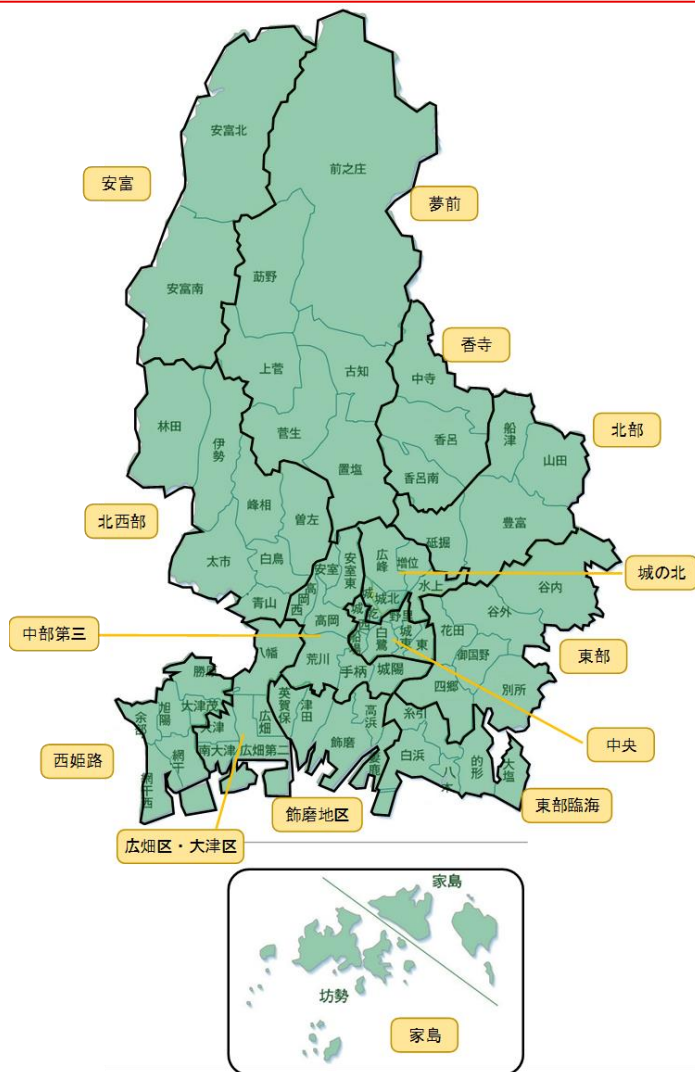


世界問題をなくそう 大津茂小学校 4年 加藤 心絆さん

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|---------------|---|---------------------------|--|
| 1 信頼ある行政運営の推進 | 健全な財政状況の下、適正かつ効率的で、市民から信頼される行政運営が行われている。 | 人 | ア 市民から信頼される職員の育成 |
| | | 地域 | イ 近隣市町などとの連携・交流の推進 |
| | | 活力 | ウ さらなる「ひめじ創生」の推進 エ 公民連携の推進 オ 地域活力向上に向けた取組の充実 |
| | | 土台 | カ 市政情報の提供・公開、市民広聴のさらなる推進 キ 健全財政の維持 ク 適正かつ効率的な行政事務の推進 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 市政やまちづくりに関心を持ち、広報紙やホームページなどから積極的に情報を得るとともに、自ら発信します。 ➢ 行政の重要な計画等へのパブリック・コメントに積極的に参加します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 行政と適切な役割分担の下、互いに協力して地域課題の解決に取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 公民連携による事業の実施を通じて、ともにまちづくりに取り組みます。 | | |

| 政策 | 目指す姿 | 実現するための方向性(人、地域、活力、土台づくり) | |
|--------------|--|---------------------------|---|
| 2 スマート自治体の推進 | Society5.0時代の先端技術を活かし、行政サービスの利便性の向上や地域課題の解決、行政事務の効率化が図られている。 | 人 | ア スマート自治体を担う人材の育成・確保 |
| | | 地域 | イ デジタル・ディバイド対策の推進 |
| | | 活力 | ウ ビッグデータ利活用によるEBPMの推進 エ オープンデータの活用の促進 |
| | | 土台 | オ 窓口サービスの利便性の向上 カ ICTの活用による行政事務の効率化の推進 キ マイナンバー制度を活用した市民の利便性の向上 |
| | | 市民、地域コミュニティ、企業・団体の役割 | |
| 市民 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ オンライン化された行政サービスを積極的に利用します。 | | |
| 地域コミュニティ | <ul style="list-style-type: none"> ➢ コミュニティ内外の情報伝達等にICTを効果的に活用し、地域課題の解決に取り組みます。 | | |
| 企業・団体 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ オープンデータを活用し、公民連携して地域課題の解決に取り組みます。 | | |

政策1「信頼ある行財政運営の推進」- 地域活力向上に向けて①-



地域コミュニティ、地域づくり推進協議会などコミュニティの活動を支援



地域コミュニティをまたぐ課題や共通する課題など広域的な視点で検討を要する行政課題については……。

各地区連合自治会等で構成する
地域づくり推進協議会の区域図(14協議会)

政策1「信頼ある行財政運営の推進」- 地域活力向上に向けて②-

方策：地域特性に応じた行政サービスの展開

北西エリア

市内の地域特性や本市の地勢、交通網、沿革などを考慮し、市域を5つのエリアに区分。



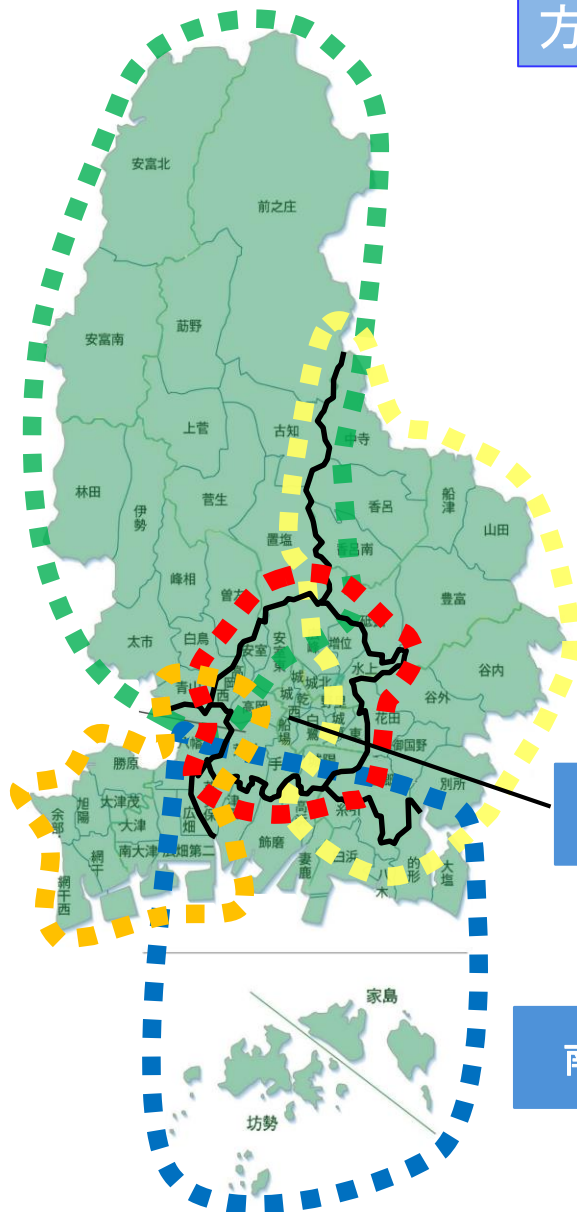
北東エリア

それぞれの特性に応じて柔軟に対応

城央エリア

南西エリア

南東エリア



策定審議経過及び今後の予定

| | | |
|------|--------|-------------------------------------|
| 令和元年 | 7月 | 総合計画策定審議会 第1回全体会議開催 (基本構想を諮問) |
| | 8月～11月 | 分野ごとに分科会を3回開催 |
| 令和2年 | 1月 | 総合計画策定審議会 第2回全体会議開催 (基本構想案の中間報告) |
| | 6月 | タウンミーティング開催 |
| | 7月 | 分野ごとに分科会を2回開催 |
| | 8月 | 総合計画策定審議会 第3回全体会議開催 (基本構想案の答申) |
| | 9月～10月 | パブリックコメント実施、住民説明会開催 |
| | 11月 | 姫路市議会に基本構想案を付議 |
| 令和3年 | 3月 | 総合計画を推進する実施計画を作成 |
| | 4月 | 新総合計画によるまちづくりがスタート |